

支出命令書 (一般)

市長	副市長	教育長	部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当者
**	**	**	**	**				
会計管理者	会計課長	課長補佐	係長	担当者	入力	財政課合議	検取者	
		**	**			**		

起票日	平成 29 年 10 月 18 日	所 属	080100 市議会事務局
年度	平成 29 年度	会計	01 一般会計
予算区分	0 現年度		

科 目	款	01 議会費
	項	01 議会費
	目	01 議会費
	事業	040000 議会調査研究事業
	節	19 負担金、補助及び交付金
	細 節	90 その他
	細々節	06 政務活動費

金額	20,000 円	所得 税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支払回数	10 回	雇用保険料	0 円	源泉徴収確認
負担行為額	600,000 円	そ の 他	0 円	被服貸与台帳記載確認
支出命令済額	298,575 円	控除額合計	0 円	通勤経路及び金額確認
負担行為残額	301,425 円	請求書番号		
源泉支払内容	*****			

件名	研究研修費 11/9~11/10 第79回全国都市問題会議 参加負担金		
摘要			

支払方法	21 現金払	支払希望日	平成 29 年 10 月 31 日
住 所			
名 称	市民クラブ代表者 丸谷 正八郎		
役職等/氏名			
銀行/口座			
口座名義人			
債権者番号	0 - 000004463 - 00		

領 住 所				領 収 印
氏 名	市民クラブ代表者 丸谷 正八郎			

上記の金額を領収しました。 平成 29 年 10 月 31 日

泉大津市 会計管理者 あて

支払済

支出負担行為
確 認



伝票番号
29-011450

整理番号
29-000008-10

00046421

001

負担行為番号
29-000160

呼出番号



29 01 01-01-01 04-00-00 19-90-06

会 29.10.19

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	係員
覧								

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

平成29年10月18日

泉大津市長
南 出 賢 一 様
(泉大津市議会議長経由)

会 派 名 市民クラブ
代表者名 丸谷 正八郎



政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交 付 請 求 額	20,000円		
内 訳	11/9～11/10 沖縄県那覇市 第79回全国都市問題会議 参加負担金		
支 払 先	(株)JTB 沖縄		
予 算 科 目	研究研修費	交 付 残 額	301,425円
使 用 者 名	丸谷 正八郎、林 哲二		

第79回全国都市問題会議

請 求 書

受付番号 82- 13

泉大津市

丸谷 正八郎 様

下記の通りご請求申し上げます。期日までにお支払下さいますようお願いいたします。

請求金額合計(税込) ¥10,000 入金期日: 2017年10月31日

(ご請求額内訳)			
宿泊代金	-	乗物代金	-
分科会費	-	懇親会費	-
大会参加費	¥10,000	シャトルバス代金	-
取消料	-	保険料	-
宿泊費②	-	その他	-
(ご入金内訳)			
お預り金	-	ご返金	-

株式会社JTB沖縄
那覇市おもろまち4-19-30新都心DLビル
代表取締役社長 杉本 健次

発行日 2017年10月13日

請求番号 126592-002-00164

お問合せ先
JTBコンベンションサポートセンター
TEL:092-751-2102
担当:大鶴/豊島/稲見

振込先
銀行名: みずほ銀行 那覇支店
口座番号: 普通預金 1348092
名義人: カ)JTBオキナワ

I沖交流第36号

第79回全国都市問題会議

請 求 書

受付番号 82- 11

泉大津市

林 哲二 様

下記の通りご請求申し上げます。期日までにお支払下さいますようお願いいたします。

請求金額合計(税込) ¥10,000 入金期日: 2017年10月31日

(ご請求額内訳)			
宿泊代金	-	乗物代金	-
分科会費	-	懇親会費	-
大会参加費	¥10,000	シャトルバス代金	-
取消料	-	保険料	-
宿泊費②	-	その他	-
(ご入金内訳)			
お預り金	-	ご返金	-

株式会社JTB沖縄
那覇市おもろまち4-19-30新都心DLビル
代表取締役社長 杉本 健次

発行日 2017年10月13日

請求番号 126592-002-00162

お問合せ先
JTBコンベンションサポートセンター
TEL:092-751-2102
担当:大鶴/豊島/稲見

振込先
銀行名: みずほ銀行 那覇支店
口座番号: 普通預金 1348092
名義人: カ)JTBオキナワ

I沖交流第36号

会議参加費領収書

林 哲二 様

金 10,000 円

但、「第79回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

平成29年11月9日

第79回全国都市問題会議実行委員会

会 長 城 間 幹 子



戻入命令書

市長 **	副市長 **	教育長 **	部長 **	次長 **	課長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 **	係長 **	担当者 	入力 	照合		

起 票 日	平成 29 年 11 月 6 日	所 属	080100 市議会事務局
年 度	平成 29 年度	会 計	01 一般会計
予 算 区 分	0 現年度		
科 目	款	01 議会費	
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
	事 業	040000 議会調査研究事業	
	節	19 負担金、補助及び交付金	
	細 節	90 その他	
	細々節	06 政務活動費	

金 額	歳出戻入 10,000 円	予 算 配 当 額	4,924,000 円
		負 担 行 為 伺 済 額	4,911,500 円
		予 算 配 当 残 額	12,500 円

件 名	11/11/10 沖縄県那覇市 第79回全国都市問題会議参加 1名キャンセルに伴う参加負担金の戻入
-----	---

摘 要	

納入者	住所			
	氏名	市民クラブ代表者 丸谷 正八郎		
支払済日	平成29年10月21日	戻入元伝票番号	29-011450	
		返納日	平成29年11月20日	

伝票番号
29-000097
整理番号
29-000008

呼出番号



00052243

29 01 01-01-01 04-00-00 19-90-06

29.11.22

戻入通知書兼領収証書

年 度	平成 2 9 年度	伝票番号	29-007910			
発行日	平成 2 9 年 1 1 月 6 日					
会 計	01 一般会計					
所 属	080100 市議会事務局					
科 目	款	01	項	01	目	01
	事業	040000				
	節	19	細節	90	細々節	06
金 額	戻入 ¥10,000					
納入者（住所・氏名）						
市民クラブ代表者 丸谷 正八郎 様						
件名						
11/8～11/10 沖縄県那覇市 第79回全国都市問題会議 参加 1名キャンセルに伴う参加負担金の戻入						
納付期限	平成 年 月 日					
上記の金額を納付してください。						
泉大津市長				領収日付印		
泉大津市指定金融機関						
				上記の金額を領収しました。		

(納入者へ交付)

泉 大 津 市

この戻入通知書で下記の金融機関へ納めてください。

- ◎泉大津市指定金融機関派出所（市役所内）
- ◎りそな銀行・池田泉州銀行・大阪信用金庫
三井住友銀行の各本店、支店及び出張所
- ◎三菱東京UFJ銀行・みずほ銀行
近畿大阪銀行・三井住友信託銀行・紀陽銀行
いずみの農業協同組合・関西アーバン銀行
商工組合中央金庫・近畿労働金庫
近畿産業信用組合・ミレ信用組合の各大阪府内店

支出命令書 (一般)

市長	副市長	教育長	部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当者
**	**	**	**	**				
会計管理者	会計課長	課長補佐	係長	担当者	入力	財政課合議	検収者	
		**	**			**		

起 票 日	平成 29 年 10 月 19 日	所 属	080100 市議会事務局
年 度	平成 29 年度	会 計	01 一般会計
科 目	01 議会費	予算区分	0 現年度
事 業	040000 議会調査研究事業		
節	19 負担金、補助及び交付金		
細 節	90 その他		
細々節	06 政務活動費		

金 額	2,121' 円	所 得 税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支 払 回 数	11 回	雇 用 保 険 料	0 円	源泉徴収確認
負 担 行 為 額	600,000 円	そ の 他	0 円	被服貸与台帳記載確認
支出命令済額	300,696 円	控 除 額 合 計	0 円	通勤経路及び金額確認
負担行為残額	299,304 円	請求書番号		
源泉支払内容	*****			

件 名	資料費 平成29年度電子複写機使用料金 (4~9月分)
-----	-----------------------------

摘 要	
-----	--

債 権 者 等	支 払 方 法	21 現金払	支 払 希 望 日	平成 29 年 11 月 6 日
	住 所			
	名 称	市民クラブ代表者 丸谷 正八郎		
	役職等/ 氏名			
	銀 行 / 口 座			
	口 座 名 義 人		債 権 者 番 号	0 - 000004463 - 00

領 収 氏 名	住 所	領 収 印
市民クラブ代表者 丸谷 正八郎		

上記の金額を領収しました。 平成 29 年 11 月 6 日

支 払 済

平成 29 年 11 月 6 日
泉大津市 会計管理者 あて

支出負担行為
確 認



伝票番号

29-011502

整理番号

29-000008-11

負担行為番号

29-000160

呼出番号



00046587

29 01 01-01-01 04-00-00 19-90-06

会 29.10.24

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	係員
覧								

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

平成29年10月19日

泉大津市長
南 出 賢 一 様
(泉大津市議会議長経由)

会 派 名 市民クラブ
代表者名 丸谷正一郎 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交 付 請 求 額	2, 1 2 1円		
内 訳	平成29年度電子複写機使用料金(4～9月分)		
支 払 先	(株)イノウエ商事		
予 算 科 目	資料費	交 付 残 額	299,304円
使 用 者 名	市民クラブ		

納品書

より、
(株) **イフサ** 商事
代表取締役 井上 正義
〒595-
大阪府堺市東区 2-4-20
TEL 0725-23-1147 (代)
FAX 0725-22-4445

市民クラブ

取引先コード	年月日	伝票番号
9999 - 99	29.10.19	671227 - 1

様

JOINTEXコード/メーカー名	製品品番/品名	数量	単位	単価	金額	備考
*	11 平成29年度電子複写機使用料金(4~9月分)	2,068.00	枚	0.95	1,964	売上
摘要					明細合計 1,964	検印
					消費税額 157	
					伝票合計 2,121	

請求書

より、
(株) **イフサ** 商事
代表取締役 井上 正義
〒595-
大阪府堺市東区 2-4-20
TEL 0725-23-1147 (代)
FAX 0725-22-4445

市民クラブ

取引先コード	年月日	伝票番号
9999 - 99	29.10.19	671227 - 1

様

JOINTEXコード/メーカー名	製品品番/品名	数量	単位	単価	金額	備考
*	11 平成29年度電子複写機使用料金(4~9月分)	2,068.00	枚	0.95	1,964	売上
摘要					明細合計 1,964	検印
					消費税額 157	
					伝票合計 2,121	

取引銀行 ◆三井住友銀行 泉大津支店 当座 251308 ◆池田泉州銀行 泉大津支店 当座 111050

領 収 証

No. _____

市民クラブ様

29年10月19日

★ 42121-

但 16代

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

大阪府泉大津市我孫子2-4-21

株式会社 イノウエ商事

電話0725-23-1147(代)

支出命令書 (一般)

市長	副市長	教育長	部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当者
**	**	**	**	**				
会計管理者	会計課長	課長補佐	係長	担当者	入力	財政課合議	検収者	
		**	**			**		

起 票 日	平成 29 年 10 月 24 日	所 属	080100 市議会事務局
年 度	平成 29 年度	会 計	01 一般会計
科	款	01 議会費	予算区分 0 現年度
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
	事 業	040000 議会調査研究事業	
	節	19 負担金、補助及び交付金	
	細 節	90 その他	
	細々節	06 政務活動費	

金 額	136,980 円	所 得 税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支 払 回 数	12 回	雇 用 保 険 料	0 円	源泉徴収確認
負 担 行 為 額	600,000 円	そ の 他	0 円	被服貸与台帳記載確認
支出命令済額	437,676 円	控 除 額 合 計	0 円	通勤経路及び金額確認
負担行為残額	162,324 円	請求書番号		
源泉支払内容	*****			

件 名	旅費 11/8~11/10 沖縄県那覇市 第79回全国都市問題会議 参加旅費
-----	--

摘 要	11/2 NO. 19-0001027 53740 戻入
-----	------------------------------

支 払 方 法	21 現金払	支 払 希 望 日	平成 29 年 11 月 7 日
住 所			
名 称	市民クラブ代表者 丸谷 正八郎		
役職等/ 氏名			
銀 行 / 口 座			
口 座 名 義 人		債 権 者 番 号	0 - 000004463 - 00

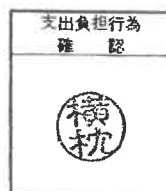
領 住 所		領 氏 名	市民クラブ代表者 丸谷 正八郎	収 印	
-------	--	-------	-----------------	-----	---

上記の金額を領収しました。平成 29 年 11 月 7 日

支 払 済

平成 年 月 日

泉大津市 会計管理者 あて



001

負担行為番号

29-000160

伝票番号

29-011729

整理番号

29-000008-12

呼出番号

00047320



29 01 01-01-01 04-00-00 19-90-06

29.10.25

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	係員
覧								

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

平成29年 10 月 29 日

泉大津市長
南 出 賢 一 様
(泉大津市議会議長経由)

会 派 名 市民クラブ
代表者名 丸谷正八郎



政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	136,980円		
内 訳	11/8～11/10 沖縄県那覇市 第79回全国都市問題会議 参加旅費		
支払先	丸谷 正八郎、林 哲二		
予算科目	旅費	交付残額	162,324円
使用者名	丸谷 正八郎、林 哲二		

平成29年度

出張申請書

(出張)

会派名	市民クラブ		氏名	林 哲二				
出発・帰庁年月日		出発 29年11月8日			帰庁 29年11月10日			
出張先(順路) 沖縄県立武道館(那覇市奥武山町52)								
目的及び用件 第79回全国都市問題会議に参加								
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津 (南海本線) 関西空港	km	円 670	円	円	円	円	円	円 670
" (飛行機) 那覇空港		ANA1737便 (旅割55N) 10,400						10,400
" (ゆいレール) 県庁前		260			1泊 15,000	2日 7,000		22,260
" (ゆいレール) 壺川		230						230
" (ゆいレール) 県庁前		230			1泊 15,000	1日 3,500		18,730
" (ゆいレール) 壺川		230						230
" 那覇空港		会場从那覇空港間は、主催者側が用意したバスを利用する。						0
" (飛行機) 関西空港		JTA008便 (スーパ-先得) 15,300						15,300
" (南海本線) 泉大津		670						670
							計	68,490

主管課用

平成29年度

領収書兼旅費明細書

(出張)

会派名	市民クラブ		氏名	林 哲二				
出発・帰庁年月日		出発 29年11月8日		帰庁 29年11月10日				
出張先(順路) 沖縄県立武道館(那覇市奥武山町52)								
目的及び用件 第79回全国都市問題会議に参加								
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津 (南海本線) 関西空港	km	円 670	円	円	円	円	円	円
" (飛行機) 那覇空港		ANA1737便 (旅割55N) 10,400						670 10,400
" (ゆいレール) 県庁前		260			1泊 15,000	2日 7,000		22,260
" (ゆいレール) 壺川		230						230
" (ゆいレール) 県庁前		230			1泊 15,000	1日 3,500		18,730
" (ゆいレール) 壺川		230						230
" 那覇空港		会場从那覇空港間は、主催者側が用意したバスを利用する。						0
" (飛行機) 関西空港		JTA008便 (スーパー先得) 15,300						15,300
" (南海本線) 泉大津		670						670
							計	68,490

右の金額領収いたしました。

平成 年 月 日

泉大津市会計管理者 殿

金額

¥ 6 8 4 9 0

職名 市民クラブ

氏名 林 哲二



平成29年度

出張申請書

(出張)

会派名	市民クラブ		氏名	丸谷 正八郎				
出発・帰庁年月日		出発 29年11月8日			帰庁 29年11月10日			
出張先(順路) 沖縄県立武道館(那覇市奥武山町52)								
目的及び用件 第79回全国都市問題会議に参加								
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津 (南海本線) 関西空港	km	円 670	円	円	円	円	円	円 670
" (飛行機) 那覇空港		ANA1737便 (旅割55N) 10,400						10,400
" (ゆいレール) 県庁前		260			1泊 15,000	2日 7,000		22,260
" (ゆいレール) 壺川		230						230
" (ゆいレール) 県庁前		230			1泊 15,000	1日 3,500		18,730
" (ゆいレール) 壺川		230						230
" 那覇空港		会場从那覇空港間は、主催者側が用意したバスを利用する。						0
" (飛行機) 関西空港		JTA008便 (スーパー先得) 15,300						15,300
" (南海本線) 泉大津		670						670
							計	68,490

主管課用

平成29年度

領収書兼旅費明細書

(出張)

会派名	市民クラブ		氏名	丸谷 正八郎				
出発・帰庁年月日		出発 29年11月8日		帰庁 29年11月10日				
出張先(順路) 沖縄県立武道館(那覇市奥武山町52)								
目的及び用件 第79回全国都市問題会議に参加								
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津 (南海本線) 関西空港	km	円 670	円	円	円	円	円	円
" (飛行機) 那覇空港		ANA1737便 (旅割55N) 10,400						670 10,400
" (ゆいレール) 県庁前		260			1泊 15,000	2日 7,000		22,260
" (ゆいレール) 壺川		230						230
" (ゆいレール) 県庁前		230			1泊 15,000	1日 3,500		18,730
" (ゆいレール) 壺川		230						230
" 那覇空港		会場从那覇空港間は、主催者側が用意したバスを利用する。						0
" (飛行機) 関西空港		JTA008便 (スーパー先得) 15,300						15,300
" (南海本線) 泉大津		670						670
							計	68,490

右の金額領収いたしました。

平成 年 月 日

泉大津市会計管理者 殿

金額 ￥ 6 8 4 9 0

職名 市民クラブ

氏名 丸谷 正八郎



戻入命令書

市長 **	副市長 **	教育長 **	部長 **	次長 **	課長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 **	係長 **	担当者 	入力 	照合		

起 票 日	平成 29 年 11 月 16 日	所 属	080100 市議会事務局
年 度	平成 29 年度	会 計	01 一般会計
予 算 区 分	0 現年度		
科 目	款	01 議会費	
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
	事 業	040000 議会調査研究事業	
	節	19 負担金、補助及び交付金	
	細 節	90 その他	
	細々節	06 政務活動費	

金 額	予 算 配 当 額	4,924,000 円
歳出戻入 53,740 円	負 担 行 為 伺 済 額	4,911,500 円
	予 算 配 当 残 額	12,500 円

件 名	11/8~11/10 沖縄県那覇市第79回全国都市問題会議 1名キャンセルに伴う戻入
-----	--

摘 要	旅費68,490円のうち航空券のキャンセル料14,750円を差し引いた53,740円を戻入

納 入 者	住 所	
	氏 名	市民クラブ代表者 丸谷 正八郎
支 払 済 日	平成29年11月7日	戻入元伝票番号 29-011729
	返 納 日	平成 29 年 11 月 22 日

伝票番号

29-000102

整理番号

29-000008

呼出番号



00053141

29 01 01-01-01 04-00-00 19-90-06

29.11.22

戻入通知書兼領収証書

年 度	平成 2 9 年度	伝票番号	29-008090			
発行日	平成 2 9 年 1 1 月 1 6 日					
会 計	01 一般会計					
所 属	080100 市議会事務局					
科 目	款	01	項	01	目	01
	事業	040000				
	節	19	細節	90	細々節	06
金 額	歳出戻入 ¥53,740					
納入者（住所・氏名）						
市民クラブ代表者 丸谷 正八郎 様						
件名 11/8～11/10 沖縄県那覇市第79回全国都市問題会議 1名キャンセルの伴う戻入						
納付期限	平成 年 月 日					
上記の金額を納付してください。						
泉大津市長 泉大津市長 電子公印用		領収日付印 出納 29.11.22 りそな銀行 泉大津系出 103				
泉大津市指定金融機関 （納入者へ交付）		上記の金額を 領収しました。 泉 大 津 市				

この戻入通知書で下記の金融機関へ納めてください。

- ◎泉大津市指定金融機関派出所（市役所内）
- ◎りそな銀行・池田泉州銀行・大阪信用金庫
三井住友銀行の各本店、支店及び出張所
- ◎三菱東京UFJ銀行・みずほ銀行
近畿大阪銀行・三井住友信託銀行・紀陽銀行
いずみの農業協同組合・関西アーバン銀行
商工組合中央金庫・近畿労働金庫
近畿産業信用組合・ミレ信用組合の各大阪府内店



払戻明細書(お客さま控)
REFUND ACCOUNT NOTE

マルタニ ショウハチロウ様

55800345104093

払戻額(消費税込) TOTAL AMOUNT (TAX INCLD.) ¥7,220-

お支払額	FARE PAID	¥15,300	ご搭乗額	FARE USED	¥0
			払戻手数料	REFUND CHARGE	¥430
			取消手数料	CANCELLATION CHARGE	¥7,650
			払戻不可額	NOT REFUNDABLE	¥0

払戻券番 55610345106185 購入日 09月08日
払戻日 11月06日

払戻区間 沖縄/関西
備考
支払手段 ¥7,220- 現金
FORM OF PAYMENT



ANA 明細書
ANA ACCOUNT NOTE

No. 100051236294

代表者名: マルタニ ショウハチロウ様
NAME

ご利用明細 STATEMENT

原券旅程: ORIGINAL ITINERARY	大阪-沖縄		
代客原券番号: ORIGINAL TICKET NUMBER	1010173664669013 @1		
取消理由: REASON FOR CANCELLATION	お客様都合	取消日: CANCELLATION DATE	2017年11月 6日
発行日: DATE OF ISSUE	2017年11月 6日	発行所: PLACE OF ISSUE	シンニッポンリョコウダイニハン

お支払情報 PAYMENT INFORMATION

運賃/料金額	¥10,400
払戻手数料	¥430
取消手数料	¥6,240
合計金額(払戻)	¥3,730

本明細書は再発行できません。
This form can not be reissued.

(お客様控)
CUSTOMER COPY

全日本空輸株式会社
ALL NIPPON AIRWAYS CO., LTD.

発行: 新日本旅行

AA 2017年11月06日

領 収 証

泉大津市議会事務局 様

¥14,750

上記の金額正に領収いたしました。

No. 72174

平成28年11月6日



1970年創業・南大阪NO.1の実績

株式会社 新日本旅行

第二阪和営業部

〒595-8501 大阪府堺市東区西田町1-1-1

TEL 072-261-1111

担当者	領収者

□決 裁 ■供 覧

受 発 記 号 ・ 番 号				収受年月日	平成29年11月16日			
差 出 名		市議会議長 様						
あ て 名						提出期限		
収 受 文 書 の 記 号				収受文書の日付	平成29年11月16日			
件 名		第79回全国都市問題会議参加（報告）						
議長		副議長		事務局長		次長		合 議
								
主 管	次長補佐	議事調査係長		庶務係長		係員		
				/				
処 理 上 の 意 見 及 び 注 意 事 項								
日 時：平成29年11月18日（水）～11月10日（金） 出張先：那覇市 沖縄県立武道館								

会派代表

丸谷

報 告 書

平成 29 年 11 月 16 日

泉大津市議会議長 様

(会派名) 市民クラブ

出張者氏名 林 哲二 印



下記により出張しましたので、その概要について報告いたします。

記

1.日 時 平成 29 年 11 月 8 日 (水) ～ 11 月 10 日 (金)

2.出 張 先 那覇市 沖縄県立武道館

3.目 的 第 7 9 回全国都市問題会議参加

・今回、第 7 9 回全国都市問題会議が沖縄県那覇市の沖縄県立武道館で開催されるにあたり、全国から 2, 0 0 0 名以上の市議、首長、議会事務局等関係者が集まり、2 日間に渡り講演、報告、パネルディスカッション、行政視察が行われました。

詳細は会議案内を添付しております。

初日の会議は朝 9 : 30 からの為、前日の夕方遅くには現地入りしました。



○所感

まず、1日目の開会式後の最初の基調講演は（多様性のある江戸時代の都市）と題して、東京大学教授の講演であり、私は江戸時代のまとまった社会について大変興味があったので楽しみにしていたが、残念ながら教授の声が小さく、何を言ってるのか聞き取りにくくてさっぱりでした。会場から何度か「聞こえませんか！」との声も飛んでましたが最後までさっぱりでした。

次に主報告として那覇市長の城間 幹子氏が話されましたが、とても大きな声で聴きやすく内容もよく理解できました。

那覇市では嬉しい事に観光客が大変多いのですが、その反面あまりの観光客の多さに地元市民の中心地への足が遠のいているとの事。又沖縄県では子どもの貧困率が29.9%で全国平均より高いという事。地域の自治会の加入率も低下して希薄化してる事など、沖縄と言えば基地問題が大きな問題でずっとクローズアップされていますが、それ以外にも色々な課題を抱えている事や、自治会加入率低下などどこも同じ悩みがある事など強く感じました。やはり、地元の自治体としては地元の住民の暮らしが何より大切であるので、観光客だけでなく地元市民も楽しめる施設として、第一牧志公設市場の建て替えを推進し、地域観光に寄与する中核施設としてだけではなく、沖縄食文化の継承・発展や、市民・県民に愛される市場の創造に取り組んでるいるとの事です。

また、農連市場地区の再開発においては売り手と買い手の話し合いで売り買いする相対売りはマチグラー(市場)文化のひとつとして本市場の特色となっているとのことですが、考えてみれば、今や主流のスーパーとかコンビニでは最後にレジでまとめて計算されるだけで、かつての商店街のように、食材1つ1つをお客さんと店員さんが「これ、うまいよ！」「もうちょっとまけてよ！」とか言いながら買い物していた光景が商店街の衰退とともに見れなくなってきましたが、この部分を重視している農連市場は素晴らしいと思いました。まさにこれが（ひと つなぐ まち）の原点であるように思います。

その他、道路ボランティアとして、115団体、公園ボランティアとして129団体もの市民が活躍し、行政は小学校区まちづくり協議会の設立支援し地域自らが地域課題の

把握及びその解決を図ることができる新たなコミュニティが広がりを見せているとの事。更に、「なは市民協働大学」や「なは市民協働大学院」を開校し、新たな地域リーダーの発掘・養成に取り組み、地域における新しい風を生み出す人材育成に取り組んでいる。この市民協働大学開校による地域リーダーの養成は是非泉大津市でも取り入れるべきであると強く思う。ただし、財政面での大きな課題があるのも事実ではあるが、将来を考えた時にリーダーになるべき人の発掘・養成はなにものにも代えがたい優先課題であると考えます。

次に一般報告として首都大学教授の報告。

人口減少社会は何故おきるかとの答えはバランスを崩している。やはり東京一極集中で人口適正配置という意味でバランスが悪く、やはり地域での人、繋ぐ、地域創成戦略が大切であると理解しました。

次の一般報告は北海道釧路市長の話で、自然と都市が融合し共生が地域の価値を高めるまちづくりという事で自然との融合を強調しておられました。私も緑化ボランティア協会会で10年近く活動しておりますが、兼ねてより自然の大切さはずっと感じておるところでして、何でもかんでも都市化で、自然（緑）を失くす事には大いに疑問を感じてきております。四季折々の季節を味わい、風光明媚な日本において、どれだけ人間は自分たちの便利な生活の為に自然を破壊してきたことか。改めて考えねばと思います。

次に一般報告として筑波大学教授の報告。

新たなステージに入った沖縄観光と題し沖縄観光に関する、歴史、現状、課題、今後の期待などについて報告頂いた。

まだまだ、沖縄は観光産業がリーディング産業として期待が高く、今後もそこが強みであるがゆえにまだまだ伸びていくと考える。

また、沖縄といえば米軍基地が頭に浮かびますが、基地関連収入は全体の5%台というふうにお聞きしましたが、これは思ったより以外でした。

上17時までで1日目終了。

2日目は午前中はパネルディスカッションで、テーマが「人がつなぐ都市の魅力と地域の創生戦略」でした。

コーディネーターに早稲田大学教授。

パネラーは5人出てましたが、中でも最も印象深かったのは沖縄文化芸術振興アドバイザーの平田 大一氏です。観光立県でなく感動立県沖縄を！との話には大変参考になる話が詰まっていました。たとえば、文化をおやつでなく主食として考える沖縄。

公は補助金はしんどい、ダメなところではなく、頑張っているところにこれを渡してほめる（7）：ダメ出し（3）の割合で。陳情お願い型から提案型へ転換する。

市役所が市民に仕事を押し付けてはダメ。→ピッチャーとして分権だと強引に投げてはダメであり、住民・市民が仕事を勝ち取り、しっかりキャッチャーとして受け止めてそれを市民自治として作る。この話は凄くなるほどと納得しました。

また、他のパネラーで株式会社能作の話にも大変興味を持ちました。

富山県高岡市の会社で伝統産業に携わり、全国唯一の伝統工芸の素晴らしさを伝える授業「ものづくり・デザイン科」が小学校で行われ今年で12年目になるとのこと。

そして、会社のオフィスパークに富山県デザインセンター、高岡市デザイン工芸センターなどの行政機関があり、産業観光を官民一体となり行っていること。

等々、とにかく、何よりも日本を愛する人々を増やしていきたいという考え方に胸が熱くなりました。機会を作って是非富山県の株式会社能作へ視察に行きたいと思いました。そして、午後からはA～Fの6つのコース別の行政視察で私はFで旧海軍司令部壕と沖縄空手会館を巡るコースに参加しました。

旧海軍司令部壕では案内の方の「ここでの多くの方々の犠牲のもとに今の平和があります」との言葉が胸にしみ壕の中、そして展示品、写真等見学させていただきました。中でも太田司令官の電文が掲示されておりましたが、その内容からは沖縄で起こっていた凄まじい状況が読み取れて言葉が出ませんでした。ただただ、平和である現状に感謝。



そして沖縄空手会館では、なんと言っているのか、圧巻！素晴らしい！の一言でした。さすがは空手発祥の地、沖縄でした。私も同じ武道で剣道を続けていますが、剣道に関してのこのような立派な会館は見た事ありません。